

周りに彩りを添える

農業科2年が役場の花壇整備

(中村)

なりました。出来栄えは完璧だと思います」と話していた。



雨が降る中、花壇整備に励む生徒たち

雨が降るあいにくの天候で作業となつたが、町役場の正門前と庁舎南側の花壇で、生徒たちが丹精込めて育てた色とりどりの花々を植えた。
図面と照らし合わせながら、グラデーションのような花壇を完成。周囲に彩りを添え、道行く人たちの目を楽しませている。

永井疏唯さんは「花壇の真ん中あたりに花を植えるのが大変でしたが、きれいな花壇に

【美深】美深高等養護学校(大泉真哉校長)の農業科2年生は、20日午前11時から町役場の花壇整備を行い、彩りを添えた。

同校では、地域に根差した活動に取り組んでおり、花壇整備はそ

20日に定植を実施。

5人が作業に当たり、13日に花壇の測量を実施。花壇の見栄えを考え、花の種類や色、苗を植え込む間隔をアーボール)、ペチュニア(白、赤、ピンク、紫)、ベゴニア(ピンク)、キンギョソウ(黄色)の合わせて400株を用意した。

雨が降るあいにくの天候で作業となつたが、町役場の正門前と庁舎南側の花壇で、生徒たちが丹精込めて育てた色とりどりの花々を植えた。

図面と照らし合わせながら、グラデーションのような花壇を完成。周囲に彩りを添え、道行く人たちの目を楽しませている。